

福祉用具の活用をリハビリテーションの視点で考える

－利用者の生活の質を上げ、介護者の身体を守る福祉用具の活用を学んでみませんか－

開催日時 令和元年8月31日(土)13:30～16:00 (受付開始:13:00～)

会場 京都府中丹東保健所 講堂 (舞鶴市字倉谷 1350-23)

リハビリテーションを考えていく上で、心身機能面等の「個人因子」と両輪を成して重要となる「環境因子」。この環境因子を構成する要素のひとつである「福祉用具の活用」について、「利用者の生活の質を上げ、介護者の身体を守る福祉用具の活用」に焦点を当てながら、アセスメントにより身体機能に合わせた福祉用具の選定や活用について考え、学べる研修会として開催します。また、京都府北部地域のリハビリテーション関係者の顔の見える関係の推進を図ることと併せて開催しますので奮ってご参加ください。

講演 医療法人静寿会 渡辺病院 リハビリテーション部 部長 永吉 恭子 先生
姿勢・活動ケア研究会 副代表

「福祉用具を活用して、快適に生活しよう -移乗用具を中心に-」

※ 講義の中で、実際の福祉用具を使った体験なども予定しています。

全体ディスカッション

「アセスメントによる身体機能に合わせた福祉用具の選定や活用について」

■ 申し込み方法

裏面の申し込み用紙に必要事項（氏名・職種・職責・施設名・連絡先住所・電話番号・FAX番号等）を記入の上、ファックスにてお申し込み下さい。

■ 定員： 40名程度

■ 締め切り： 8月23日（金）必着 ※応募多数で参加をお断りする場合のみご連絡いたします。

■ 対象：京都府北部地域でリハビリテーションに関連する業務に従事する職員

リハビリテーション部門と連携をとる機会のある事業所等に従事する職員 等

（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護支援専門員、看護師、保健師 等）

■ 参加費：無料

■ 申し込み・問い合わせ：京都府北部リハビリテーション支援センター（0773-75-7557）